



小倉 健一

① 志翔会

② 出流原町 2120

③ (25) 0410

④ 本年は42年ぶりとなるいちご一会とちぎ国体、(仮称)出流原P Aスマートインターチェンジ開設予定の年。コロナ禍においても「変えていくべきもの」「変えてはならぬもの」を捉えながら、個々の地域、住民の生活を守らなければなりません。何のための議員、議会なのか。美しい自然、子供たちの未来、皆さんの笑顔のために汗をしっかりとかけながら努めてまいります。



金子 保利

① 志翔会

② 高萩町 1206-6

③ (22) 2239

④ 新型コロナウイルス感染症との闘いは三年目に入ります。本市は、感染対策のため、密閉、密集、密接の三密回避の徹底や手洗い、アルコール消毒、マスクの着用励行、感染予防の有効な手段であるワクチン接種を周知し、協力を求めました。自分が感染しない、他人に感染させないことが大切です。新型コロナウイルスが終息し、市民の皆さんが一日でも早く元の生活に戻るよう、議員としてできることをしっかりと努めてまいります。



慶野 常夫

① 政友みらい

② 下羽田町 1025

③ (23) 8662

④ 「ウイズコロナ」時代の厳しい環境の中、市民生活と地域経済を守るため、市政への要求実現に粘り強く一步、一步と前進してまいります。また、人口減少や少子高齢化、社会福祉など多くの課題から提案まで市民の皆様と共有し活動いたします。だれもが安心して暮らせるまちづくりや地方創生への取り組みを行い、選ばれる佐野市の実現に向け積極的に推進していく決意でございます。